

日本徒手理学療法学会技術講習会 注意事項について

- ・ 感染症などの影響により、事務局の判断にて延期や中止となる可能性があります。旅費および宿泊のキャンセルについては、参加者負担となりますので、予めご了承下さい。
- ・ 受講者の地域や職場の状況により参加許可についてさまざまな判断がされることが考えられるため、8月の Mulligan Concept の技術講習会については、キャンセルを認めます。
- ・ 感染防止の観点より、受講者は各自最大限の努力と注意を払った判断と行動を行い、開催者とともに円滑で安全な研修の開催にご協力下さい。具体的な方略について以下に示します。

参加者への注意事項

- ・ 参加者は、技術研修会開始前 2 週間は毎日検温と発熱などの感冒様症状の有無について記録していただきます。
- ・ 参加当日にその結果を準備した用紙に記入して、提出していただくことに致しますので、必ず記録をご持参下さい。
- ・ 受付での混雑に備えて、少し時間をずらして受付していただきます。具体的な時間は参加者が決まる 3 日前までにご連絡致します。
- ・ 毎日の受付時には、検温とマスクの持参チェックを実施します。マスクは各自で持参していただきますが、できる限り、自身の体温計をご持参下さい。
- ・ 技術講習会開始前 2 週間間に体調不良、発熱など感冒様症状がある場合の参加を見送っていただくことがあります。問い合わせ先に必ずご相談下さい。
- ・ マスクの着用に同意いただけない講習者で、発熱や体調が優れない場合などは、参加をお断りすることがあります。
- ・ 技術講習会中は、各自で持参したマスクの着用を必須とし、フェイスシールドやゴーグルを持参

して装着しても構いません。

- ・ 毎回の休憩時間では、手洗いを行っていただきます。
- ・ 講習会での個人専用の上履きを用意していただき、触れたあとは消毒を励行してください。
- ・ 可能な限り手指消毒用の携帯用アルコールを持参していただき、実技の間で使用をお願いします。
- ・ 講習会期間は、できるだけ昼食を持参して下さい。なお、昼食時には、密な関係にならないようなソーシャルディスタンスを確保するように努めて下さい。具体的には、講習会初日にご案内させていただきます。
- ・ 講習会期間中の実技練習は同一のペアで行うようにしてください。

運営側としては

- ・ スタッフのマスク着用義務付けし、休み時間には手洗い、うがいを行うように致します。
- ・ 講師の検温と健康状態を把握するとともに、実技では、手指消毒用アルコールや手洗い、うがいによりできるだけ清潔を保ちます。
- ・ 講師は必ずマイクを用いて講義を行い、大声にならないように致します。
- ・ 実技練習中の実技指導は、講師が指導を担当する参加者を分担して、講習会期間中同一の指導者が対応します。
- ・ 毎日の講習会の開始前、休憩時、講習後には、ベッド、椅子、机などを消毒しますので、ご協力をお願いします。
- ・ 使用するベッドの配置には十分な空間を空けるように配置致します。
- ・ 講習会場は出入口、窓を可能な限り開放して換気を行います。

以上、ご協力およびご理解をお願い致します。